

【足立区公契約等審議会】会議概要

会 議 名	平成30年度 第1回定例審議 【足立区公契約等審議会】		
事 務 局	総務部 契約課		
開催年月日	平成30年6月21日(木)		
開催時間	午後2時00分 ～ 午後3時00分		
開催場所	足立区役所11階 入札室		
出席者	萩原 健二 会長	田中 真奈美 副会長	鈴木 欽哉 委員
欠席者	なし		
審議対象年度	平成29年度		
抽出案件数	5件		
審議案件	1 定例審議案件 議案第1号 東綾瀬小学校増築その他工事 議案第2号 区営六月二丁目第3アパート解体工事 議案第3号 足立区橋梁更新基本計画策定業務委託 議案第4号 区内防犯パトロール業務委託 議案第5号 足立区立図書館の一部業務委託 ※審議案件の抽出は委員による。 2 報告事項 (1) 平成30年度定期監査結果について (2) 平成29年度公契約条例適用契約等について (3) 平成30年度の不調・不落について(4月～5月) (4) 平成30年度指名停止措置状況について(4月～5月) (5) 平成30年3月からの公共工事設計労務単価(新労務単価)の運用に係る特例措置の実施およびインフレスライド条項の運用について (6) 撤去自転車および無料引取自転車売却契約の契約解除について (7) 自動車による配送における、東京都環境確保条例に基づくディーゼル車規制について		
会議次第	別紙のとおり		
資料	・定例審議資料		
審議会による報告又は意見の具申	定例審議案件5件については、適正な入札手続きが行われたことを確認し、了承した。なお、今後も一層、公正な手続きの確保に努められたい。		

（審議経過）

工事契約案件3件

議案第1号 東綾瀬小学校増築その他工事

○鈴木委員

落札率98.92%は、過去の実績からみてどうなのか。

○契約課長

予定価格とほぼ同じであり、100%に近いので落札率は高いと言える。平成17年以降、当区では予定価格を事前公表としてきたが、近年落札率が高止まり傾向にあることから、昨年度から予定価格の事後公表を試行実施している。

○田中副会長

増築工事を行うと校庭が狭くなる。子どもの遊び場は確保されているのか。

○総務部長

設計上は確保しているが、これ以上児童数が増えると確保していくのは厳しいと思われる。綾瀬は北綾瀬地区を中心に児童数が増えている。政策経営課で足立区全体の人口推計を再度見直し、学校改築計画を検討している。

【議案第1号了承】

議案第2号 区営六月二丁目第3アパート解体工事

○鈴木委員

多くの業者が参加して入札金額もほぼ同額であるが、いわゆる談合に似たような状況が見受けられることはあるのか。

○契約課長

足立区の場合、解体工事の事業者数が非常に多いので、談合とは逆で、競争が激し

い傾向がある。落札率も建築工事と比べ、10%程低くなっている。

【議案第2号了承】

議案第3号 足立区橋梁更新基本計画策定業務委託

○鈴木委員

履行期限が月末ではなく、3月23日としたのはなぜか。

○検査担当係長

検査は履行終了後10日以内に行い、年度内に完了させる必要がある。このため、3月31日を納期にすると検査日程が厳しいので、逆算して10日程度前を納期にしているものと思われる。

【議案第3号了承】

物品契約案件2件

議案第4号 区内防犯パトロール業務委託

○鈴木委員

契約変更の理由として、区内刑法犯認知率がワースト1になったためとのことだが、契約時点で増加することは想定できなかったのか。

○総務部長

これまでの取組で過去のピーク時から減少しており、昨年度も引き続き同様の効果が見込めるものと考えた。

しかし、昨年度は侵入盗などプロ集団の犯罪による刑法犯が増えた結果、ワースト1に戻ってしまったため、緊急対策を講じた。

残念ながら昨年度はワースト1を脱却できなかったが、今年度は取り組みの継続により、5～6位を維持している。

【議案第4号了承】

議案第5号 足立区立図書館の一部業務委託

○鈴木委員

図書館の万引きや無断持ち出しの対策は仕様書に盛り込んでいるのか。

○契約課長

基本的な対策は館内の巡回や防犯カメラ、無断持ち出し防止のセンサーである。万引きよりも未返却の方が深刻な問題であり、対策を進めている。

【議案第5号了承】

【足立区公契約等審議会】会議概要

会 議 名	平成 3 0 年度 第 1 回公契約制度検討審議 【足立区公契約等審議会】		
事 務 局	総務部 契約課		
開催年月日	平成 3 0 年 6 月 2 1 日 (木)		
開催時間	午後 3 時 0 0 分 ～ 午後 3 時 5 0 分		
開催場所	足立区役所 1 1 階 入札室		
出席者	萩原 健二 会長	田中 真奈美 副会長	鈴木 欽哉 委員
欠席者	なし		
審議案件	1 公契約制度検討審議案件 議案第 6 号 平成 3 0 年度工事請負契約における予定価格事後公表の開札結果について 議案第 7 号 平成 3 0 年度業務委託契約における公募型指名競争入札の開札結果について 議案第 8 号 平成 3 0 年度総合評価方式による入札の開札結果について 議案第 9 号 足立区競争入札参加停止及び指名停止措置要綱の一部改正について 議案第 1 0 号 空調工事および給排水設備工事に係る入札参加制限等の取り扱いについて		
会議次第	別紙のとおり		
資料	・ 公契約制度検討審議資料		
審議会による報告 又は意見の具申	議案第 6 号「平成 3 0 年度工事請負契約における予定価格事後公表の開札結果について」は、建設資材や人件費が急激に高騰した場合、あるいは不調が連続した場合など、状況に大きな変化が生じた時には弾力的な対応を求めることを要望する。 議案第 7 号「平成 3 0 年度業務委託契約における公募型指名競争入札の開札結果について」は、開札結果等を踏まえ、適用対象の拡大を検討するように要望する。 議案第 8 号「平成 3 0 年度総合評価方式による入札の開札結果について」は、開札結果等を踏まえ、本格実施に向けて課題を検討するように要望する。 議案第 9 号「足立区競争入札参加停止及び指名停止措置要綱の一部改正について」は、今後も状況に応じ適宜見直しを検討するように要望する。 議案第 1 0 号「空調工事および給排水設備工事に係る入札参加制限等の取り扱いについて」は、状況に応じ弾力的な運用を検討するように要望する。		

（審議経過）

議案第6号 平成30年度工事請負契約における予定価格事後公表の開札結果について

○田中副会長

全体的に辞退が多い。

○契約課長

入札参加資格については区内本店業者優先としているが、区内本店業者はそれほどたくさんの技術者を抱えている訳ではないために辞退したものと推測している。

○田中副会長

工事費高騰と予定価格超過に相関関係はあるのか。

○契約課長

予定価格積算の際、最新の単価は使っているが、市場価格の高騰に追いついていない部分もあるかもしれない。

また、単価の設定の無いものは業者から見積を取るが、業者が市場価格をどこまで見積に反映させているかが問題である。

○鈴木委員

工事現場では外国人労働者が増えているが、あくまでも労働者としてで、技術者ではないのか。

○総務部長

ある程度の規模以上の工事は適切な技術を持つ人間がいないと受注できないようになっている。ただし、技術者の高齢化が進む一方、技能労働者の成り手が不足してきているので、若年層が技能を引き継いでいくことが必要である。

○萩原会長

建設資材や人件費が急激に高騰した場合、あるいは不調が連続した場合など、状況に大きな変化が生じた時には弾力的な対応を求めることを要望する。

議案第7号 平成30年度業務委託契約における公募型指名競争入札の開札結果について

○鈴木委員

こうした業務委託は業者間で業務の質に差がないように思えるので競争させて安く落札した業者と契約した方がいいのではないか。

○契約課長

入札金額だけで落札者を決定すると、以前には安く落札した業者が事故に繋がりがかねないミスを発生するなどの弊害があった。そこで、今回は格付けが高く、電気や空調の遠隔操作ができるなど一定以上の技術水準を入札参加の資格要件とし、業務の品質を確保するように工夫した。

一方で、入札参加資格を厳しくすると入札参加可能な有資格者が少なくなると困るので、公募により入札参加機会の門戸を開くこととした。

○萩原会長

開札結果等を踏まえ、適用対象の拡大を検討するように要望する。

議案第8号 平成30年度総合評価方式による入札の開札結果について

○鈴木委員

総合評価方式で高得点を得た業者に発注することは良いことである。

一方、提出資料が多いため、入札参加を敬遠する業者がいてはやぶへびになってしまう。この点をどのように考えているか。

○契約課長

提出書類が多いことは総合評価方式のデメリットとして認識している。業者が敬遠しがちになり、入札参加業者の顔ぶれも固定化される。

一方、区にとっても総合評価の審査に時間がかかり、工期を確保するために発注を前倒しする必要が生じる等、難しい問題である。

○田中副会長

シミズローディックの辞退理由は何か。

○契約課長

他の案件を受注したためである。

○萩原会長

開札結果等を踏まえ、本格実施に向けて課題を検討するように要望する。

議案第9号 足立区競争入札参加停止及び指名停止措置要綱の一部改正について
(質疑なし)

○萩原会長

今後も状況に応じ適宜見直しを検討するように要望する。

議案第10号 空調工事および給排水設備工事に係る入札参加制限等の取り扱いについて

○鈴木委員

学校工事については、今後も緩和措置を講じるのか。

○総務部長

足立区は小・中学校が100校弱あるため、トイレの改修工事も3か年ほどに分割して発注するが、工事期間はどうしても夏休みに集中してしまう。

また、他の施設における同様の工事が重なると状況はさらに厳しくなる。今後も緩和措置は必要と考える。

なお、緩和措置以外にも、学校と他の施設の改修時期をずらす等の方法を検討したいと考えている。

○萩原会長

状況に応じ弾力的な運用を検討するように要望する。